



# 市議会だより

Vol.14

2009年(平成21年)5月1日発行



浜田の四季景観100選から「春まつり」 河野寿光氏 撮影

## 平成21年2月臨時議会・3月定例議会

議会のあらまし	P2
議案質疑	P3
予算審査委員会	P4
こんな事業・条例を可決しました	P6
浜田市議会の議長交替問題について	P8
会派代表質問	P10
個人一般質問	P13

平成21年

# 二月臨時議会・二月定期議会

平成21年2月浜田市議会臨時会は2月6日に招集され、1日会期で開かれました。

臨時会は、昨今の極めて厳しい経済状況に対応するため、当市における経済・生活・雇用など全般に係る緊急対策として、国の第一次補正予算関連事業や浜田市単独事業を実施するため、補正予算の提出が開催理由であります。審査の結果、原案のとおり可決をしました。平成21年3月浜田市議会定期例会は2月24日に招集され、3月19日までの24日間の会期で開かれました。定期例会は、初めに平成21年度の市政運営に関する市政方針を市長から、教育方針を教育長から表明がありました。その後、議員発議で牛尾昭議長辞職勧告決議が提出され、提案説明と賛成討論を行い採決の結果、賛成多数での決議は可決されました。市長から提出された条例関係17件、指定管理者の指定42件、市道路線関係2件、その他6件、人事案件1件の案件について審査を行いました。議会側からは、条例関係1件を提出しました。これらについて審査を行った結果、原案のとおり可決、同意をしました。

## 本会議で審議された 主な議案の内容

- 二月臨時議会  
(予算関係)
- ▼ 平成20年度、浜田市一般会計補正予算(第7号)  
緊急対策として定額給付金給付事業、子育て応援特別手当支給事業、浜田市プレミアム付共通商品券発行支援事業及び緊急雇用対策事業等の事業を調整するもので、歳入歳出それぞれ16億9939万6千円を増額するものです。
- 三月定期議会  
(予算関係)

審査結果は、45ページをご覧ください。

### (条例関係)

- ▼ 浜田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について  
平成20年人事院勧告及び島根県人事委員会の職員の給与等に関する報告において、民間企業等の勤務時間の状況を勘案し、平成21年4月1から職員の勤務時間は1日につき7時間45分とすることが示されました。
- ▼ 浜田市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例について  
平成21年5月1日から「3歳以上就学前児医療費助成事業」を実施することに伴い、入院・通院の自己負担限度額を引き下げる等の所要の改正を行うものです。
- ▼ 浜田市副市長の選任について  
松尾副市長が平成21年3月31日で辞職されることから後任として次のとおり同意しました。

行うものです。  
審査の結果、賛成多数で可決しました。

と等から、所要の改正を行ふものです。

### (その他)

- ▼ 指定管理者の指定について  
地方公共団体が指定する法人、その他の団体に公の施設の管理を行わせるため議決を得て指定するものです。
- 大谷克雄さん(朝日町)  
(議員提出)
- ▼ 浜田市地産地消推進条例の制定について  
本条例は、地産地消の推進のため、基本理念を定めるとともに、市、生産者、事業者及び消費者の担う役割を明らかにし、地産地消に関する施策を総合的に推進する目的で制定するものです。

地産地消の推進に関する啓発活動、地域農林水産業の振興、食料及び木材の自給率の向上、そして、推進計画策定等について定めるものであります。

- 放課後児童クラブを、新たに浜田市熱田町に設置するこ
- から4年間です。

任期は、平成21年4月1日

までです。

議会側からは、条例関係1件を提出しました。

## 議

## 案

## 質

## 疑

浜田市職員の勤務時間を  
15分短くするための条例  
の改正について

で、理解をお願いしたい。

**再々質問**

百年に一度と言われるこの経済危機にあって、全体の奉仕者たる市の職員の待遇を真っ先に手厚くするのは、市民の理解を得られないことだ。何故、改正するのか。

**答弁**

条例改正により、450万円の人員費が増加するが、他市との均衡ということも重要なポイントであり、県内の他の7市も、同じような条例改正をこの3月に上程する。

**再質問**

これまでさんざん他市より高い給料を取つておきながら、都合のいい時だけ「他市との均衡」とは何ごとか。人員費を使うなら、臨時職員の賃金を正に改善すべきだ。条例改正を提案するなら、地元経済の回復を見極めてから、提案すべきではないか。

**答弁**

条例改正により、450万円の人员費が増加するが、他市との均衡ということも重要なポイントであり、県内の他の7市も、同じような条例改正をこの3月に上程する。

**質問**

市民に理解をしていただくよう、努力する。

**答弁**

これまでの3歳までの乳児児医療費助成事業を、小学校入学前まで拡大するための条例の改正について

**質問**

① この条例だと、病院内で薬を出す院内処方の病院では薬代をとられ、院外薬局で薬が無料になる事態が発生し、市民の税金を使って行う行政の政策として、公平公正ではないのではないか。また江津市はこういう問題は発生しないということだが、なぜか。

② 院内処方の病院の方が患者に薬代を安く提供できると聞くが、そうした善意の病院に不利益を被らせるることは間違いないよう注意する。時

か。の理解が得られるのではない

**答弁**

① 確かに院内処方の方が結果的に薬剤分だけ患者負担が高くなるが、これまでの3歳までの条件を小学校入学前まで拡大し、子育て支援事業の充実という考え方である。江津市は小学校に上がるまでは医療費が無料であるためだ。

② 厚生労働省の政策は院外処方を推進している。院内処方の患者負担が増えることにについては今後研究したい。市内の医療機関92施設のうち院内処方を選択しているのは45施設、49%である。

**答弁**

① 来年度の「とびうお学級」への希望者が急増し、現在の場所では放課後児童クラブの運営が困難となつた。長浜幼稚園の保護者の皆様への説明が遅くなり、説明が不十分だったため、また納得していただけた内容でなかつたのが原因である。

② 長浜小学校には、空き教室や余裕スペースがないといふことで、長浜幼稚園に地理

**答弁**

③ 現在の診療報酬体系では診療費の中に薬剤が含まれており薬剤分だけをピックアップするのは莫大な作業になるので、院内処方の薬代の無料化費用は算出していない。

④ 浜田市で小学校入学までを完全無料化した場合の費用は3千万円と見込んでいる。

## 浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について

**質問**

① 長浜小学校の放課後児童クラブ「とびうお学級」の児童数増加に伴い、一部を長浜幼稚園に移転しようとした問題が、こじれた原因は何か。

② 小学校内の使用は絶対に無理だったのか。

**答弁**

③ 学校の改築に伴い、第一児童クラブも移転しなければならない事態が生じるが、どう対応するのか。

**答弁**

④ 新年度の当初予算で歳入が見込まれているが、無理があるのではないか。当然、相手方から意思表示があるのでないか。

**答弁**

⑤ 純民間企業として新たにスターーするリフレパーク(スリーリー)の里の、今年度の客数の状況は。売上高の推移は。今年度の決算見込みの予測はどんな分析なのか。

## 指定管理者の指定についての中の(リフレパーク(スリーリー)の里)についての質疑

**質問**

話があり、指定管理者からの市への分配金として800万円を計上しているものの、浜田市が相応の責任を負わなければならぬと考へておる。800万円の収入で5年間の契約だが、今年度の赤字については、市として責任を負い、市への分配金を控除する方法で検討している。

# 平成21年度予算を全会一致で可決。

浜田市一般会計、特別会計および企業会計の平成20年度補正予算並びに、平成21年度当初予算について審査を行つたため、3月11日から3月17日までの間、予算審査委員会を開催しました。今回の予算審査については、米国に端を発した経済危機が招いた百年に一度といわれる大不況のなか、今後浜田市がどう生き残っていくかという、大変重要な予算審査であり、55億円財源計画等の推進という厳しい条件下で、限られた予算を市民サービスの低下を招かないよう、また、市民の視点に立ち、有効に使われるよう計画がされるか、連日、会議の開催時間を延長し、審査いたしました。

## ▼ 平成20年度浜田市一般会計補正予算等について

平成20年度浜田市一般会計補正予算（第8号）、平成20年度浜田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）から平成20年度浜田市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）から平成20年度浜田市簡易水道事業の6案件について審査の結果、全会一致で可決しました。

の安定は最優先課題であり、この打開策としての緊急雇用創出事業やふるさと雇用再生特別交付金事業について、多くの議員が危機感を持ち質問を行いました。

また、合併により、自治区

ごとの取扱いが異なる事業については、基本的には5年以内に整理する必要があるが、自治区特有の事業でもより有効な事業は、早急に全市で統一的に実施することが求められています。そのための発言がありました。

具体的には、自治区間で補償内容の異なる「自治会活動等支援事業」に関して、全市

雇用対策事業が盛り込まれた内容です。審査に際して、この厳しい経済情勢の影響で多くの離職者がいる現状から、雇用

治会活動に伴う総合保険の加入について、全市同様の補償内容とすることが確認されました。

予算審査委員会で、特に質疑が集中した事業は次のとおりです。

総務文教委員会関係では、職員福利厚生費について、職員互助会への交付金を全国の地方自治体での動向を踏まえ、即刻廃止すべきとの厳しい意見があり、執行部からは、情勢を見極め、行政評価外部委員の意見も参考に検討をすすめたいとありました。

やボランティアを配置し、全体のレベルアップによる機能の充実を図りたいとの答弁を受けたところです。

福祉環境委員会関係では、父子手当支給事業について、国においても制度化されていない中、県内でも早い取り組みとして評価をするものだが、非課税世帯の父子家庭に限る等、対象者が限られているの

で所得制限を緩和する考え方や、児童扶養手当と同様な額にすべきとの質疑がありました。これに対し、先ず制度をスタートし、その後、内容について精査を行いたいと執行部から答弁がありました。

産業経済委員会関係では、浜田地区労働者福祉協議会助成事業について、55億円財源すべての小中学校に嘱託職員



予算審査委員会の審査風景

これに対し、年度ごとに減額し、今後も削減に向け相手方と協議していくとの答弁がありました。

また、アワビ稚貝放流事業補助金の廃止については、JFしまね浜田支所三隅出張所からの申し出により廃止されるとのことであるが、三隅自治区内で合併前から実施され、ある程度の成果も得ている。また、全国豊かな海づくり大会において天皇陛下も稚貝を放流され、以後地元の子どもたちも放流している環境教育の面でも意義のある事業であ

予算審査委員会の審査風景

▼ 平成21年度浜田市特別会計予算について  
浜田市国民健康保険特別会計予算など特別会計予算12案件について審査の結果、全会一致で可決しました。  
▼ 平成21年度浜田市企業会計予算について  
浜田市水道事業会計予算など企業会計予算2案件について審査の結果、全会一致で可決しました。

り、簡単に廃止してもいいのかとの質疑に対し、今後も事業継続に向けた地元との調整を実施していくとの答弁があつたところです。

建設都市委員会関係では、浜田駅市民サロン管理運営費について、駅舎の所有・維持管理による負担度がありにも低すぎのではないか等、厳しい意見がありました。

審査の結果、歳入歳出予算の総額329億8千万円の当初予算を全会一致で可決しました。

## 平成21年度 当初予算

**一般会計 329億8,000万円 (前年度当初予算より2.5%増)**

市民1人あたりでは…約54万円 (※平成21年3月1日現在の人口(61,039人)で算定)

### 収 入

区分	構成比	市民1人当たり(約)
自主財源(市税・使用料等)	32.9%	18万円
依存財源(地方交付税・市債・国庫支出金等)	67.1%	36万円

### 主な事業

- ・緊急雇用創出事業 1億1,800万円
- ・ふるさと雇用再生特別交付金事業 4,300万円
- ・埋立処分地施設整備事業 7億9,700万円
- ・安心お産応援事業 3,100万円
- ・地域医療連携事業 500万円
- ・3歳以上就学前児童医療費助成事業 600万円
- ・石正美術館整備事業 2億2,100万円

### 支 出

区分	構成比	市民1人当たり(約)
総務費	13.5%	73,000円
民生費	21.4%	115,000円
衛生費	14.7%	79,000円
農林水産業費	5.6%	30,000円
土木費	11.6%	63,000円
消防費	3.5%	19,000円
教育費	8.2%	44,000円
公債費	17.9%	97,000円
その他	3.6%	20,000円

上記の構成比は、端数を四捨五入しているので、合計が一致しない場合があります。

### ■公営企業会計

**総額 10億6,217万3千円**

(単位:千円)

会計名	収入	支出
水道事業	収益的収支 963,066	944,215
	資本的収支 323,345	606,760
工業用水道事業	収益的収支 99,107	99,086
	資本的収支 9,571	9,571

**総額 457億4,794万2千円**

会計名	予算額
国民健康保険事業勘定	6,696,007
直診勘定	303,102
駐車場事業	71,439
住宅新築資金等貸付事業	982
公設水産物仲買売場	17,562
老人保健医療事業	18,723
国民宿舎事業	80,203
公共下水道事業	591,958
農業集落排水事業	1,100,286
漁業集落排水事業	60,816
生活排水処理事業	68,332
簡易水道事業	1,274,485
後期高齢者医療	1,421,874

# こんな事業・条例を可決しました

## ⑤ 無料職業紹介事業（緊急雇用対策）

事業費 18,718千円

地元就職率の向上を図るために、地元企業を紹介したガイドブックの作成や空き事業所・空き工場・土地など企業立地に向けた基礎データの収集を実施。また、就業機会の増加を図るために無料職業紹介所を設置し、求職者のニーズに応じた支援を行おうとする事業。

## ⑥ 浜田の五地想ものがたり推進事業

事業費 1,709千円

浜田、金城、旭、弥栄、三隅の5つの地域の食への想いを「五地想（ごちそう）ものがたり」という言葉に込めて地産地消を推進し、海・山・川の豊かな食材がある「食のまちはまだ」を確立するためにシンポジウムを開催し、元気な地域づくりに向けて取り組もうとする事業。

## ⑦ 浜田駅観光情報発信事業

事業費 1,260千円

浜田駅舎の改築に合わせ、1階に整備する市民サロンを仕切って、待合機能だけでなく観光案内、特産品販売の機能を持つ観光交流拠点を整備。運営は観光協会が行うが、魅力ある特産品のコーディネートを専門家に委託するなどして支援を行おうとする事業。

## ⑧ もったいない推進事業

事業費 2,407千円

平成20年12月に策定した「浜田市地球温暖化対策推進計画」を推進し、その進行管理を目的として今年2月に設立した「はまだエコライフ推進隊」に対する助成を行い、地域の実情に応じた省エネや省資源化活動に取り組もうとする事業。

## ① 子育て応援特別手当支給事業

事業費 32,508千円

平成20年度の国の緊急措置として、児童教育期（小学就学前の3年間：平成20年3月末において3～5歳の子）の第二子以降の子一人あたりにつき、36,000円の「子育て応援特別手当」を、支給対象となる子の属する世帯の世帯主に支給。

## ② 3歳以上就学前児童医療費助成事業

事業費 6,197千円

子育て世帯の経済負担軽減を目的に、3歳以上就学前の子どもの医療費にかかる自己負担に対し、平成21年5月診療分から市が助成額を上乗せ。自己負担限度額を引き下げようとする事業。（限度額：入院 15,000円⇒2,000円、通院 8,000円⇒1,000円、薬局 1割負担⇒負担なし）

## ③ 安心お産応援事業

事業費 30,672千円

妊娠健診公費負担の充実（妊娠健診の公費負担：5回⇒14回に拡充）、一般不妊治療費助成（1年に30,000円を上限とし、助成期間は一般不妊治療を受けた月から2年間）、ママパパ学級、お産応援システム体制支援について総合的に実施することにより、安心して妊娠、出産できる環境づくりをすすめようとする事業。

## ④ 父子手当支給事業

事業費 2,775千円

父子家庭の福祉の増進と児童の心身の健やかな成長を図るために、前年度所得税非課税世帯で18歳未満の児童を養育する父子家庭の父に対して、児童一人につき月額5,000円を支給することにより、経済的負担の軽減をはかるとする事業。

## ⑫ 図書館ネットワーク構築事業

事業費 17,955千円

市立図書館（浜田、金城、旭図書館、弥栄、三隅図書室の3館2室）における約210千冊の蔵書のうち、90千冊のデータベース化を2年間で実施し、市民の皆さんを利用しやすい体制を整え、平成23年度からの運用開始を目指そうとする事業。

## ⑬ 学校司書等配置事業

事業費 19,993千円

児童生徒の読書活動の推進と学校図書の効率的な活用・運営を図るために、市内の小中学校に学校司書（非常勤嘱託職員）またはボランティアを配置しようとする事業。

- ・小学校（8学級以上又は児童数200人以上）、中学校⇒非常勤嘱託職員
- ・その他の小学校⇒ボランティア

## ⑨ ナラ枯れ被害対策事業

事業費 600千円

カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌が樹木に侵入し、増殖することにより、樹木が枯死する被害（ナラ枯れ被害）が県西部を中心に広がっているため、被害を拡大させないよう、被害木の伐倒や薬剤によるくん蒸を行おうとする事業。

## ⑩ 建築物耐震改修促進事業

事業費 2,920千円

地震による建築物の被害等を未然に防止するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造で階数が2以下の対象木造住宅の所有者等が実施する耐震診断や耐震改修などに対して補助金を交付し、人命財産の保護と安全・安心なまちづくりを推進しようとする事業。

## ⑭ リハビリテーションカレッジ島根支援事業

事業費 6,000千円

リハビリテーションカレッジ島根への入学生減少をくいとめるため、同校が実施する奨学金制度に必要な財源を市が貸し付けることにより、入学及び修学支援を行おうとする事業。

学生アパート設置者の不利益解消や浜田市の消費拡大をめざす。

## ⑪ 校庭芝生化事業

事業費 1,000千円

子どもの体力づくりや地域交流の促進を目的とした学校の校庭芝生化事業。まず周布小学校をモデルに校庭の一部を芝生化し、初期投資を市が助成し、維持管理は地域の皆さんのが学校と協力して行おうとする事業。浜田市の学校校庭芝生化の第一歩としようとするもの。

## ⑮ 指定管理者の指定について

施設の名称	指定管理者
若生まなびや館	若生まなびや館管理組合
サン・ビレッジ浜田	財団法人浜田市教育文化振興事業団
浜田市世界こども美術館創作活動館	財団法人浜田市教育文化振興事業団
浜田市立石正美術館	財団法人三隅町教育文化振興財団
石央文化ホール	財団法人浜田市教育文化振興事業団
浜田市金城資料館	西中国山地民具を守る会
浜田市総合福祉センター	社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
浜田市三隅町老人福祉センターみすみ荘	社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
浜田市金城高齢者生活福祉センター	社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
浜田市旭ティーサービスセンター	社会福祉法人旭豊福祉会
浜田市三隅ティーサービスセンター	社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
浜田市あさひやすらぎの家	社会福祉法人旭福祉会
浜田市あさひふれあいプラザ	社会福祉法人旭福祉会
浜田市あさひひまわり工房	あさひひまわり会
浜田市みすみ地域活動支援センターきずな	浜田市手をつなぐ育成会三隅支部
浜田市火葬場	有限会社ライフサポート
浜田市旭火葬場	有限会社旭運送
浜田市弥栄火葬場	有限会社ライフサポート
浜田市三隅火葬場	合資会社三隅靈奉苑
浜田市都川交流促進施設	都川自治会
浜田市三隅中央会館多目的研修集会施設	財団法人三隅町教育文化振興財団

施設の名称	指定管理者
リフレパークきんたの里	株式会社リフレッシュかなぎ
森の公民館	サウンドファイブ夢の音会
かなぎウエスタンライティングパーク	株式会社かなぎ
浜田市天狗石農村公園	市木地区自治会
浜田市八戸川農村公園	戸川自治会
浜田市農畜産物加工施設	いわみ中央農業協同組合
浜田市農産物集出荷貯蔵施設	弥栄村施設野菜組合
浜田市地域資源循環活用施設	いわみ中央農業協同組合
浜田市梨集出荷施設	いわみ中央農業協同組合
浜田市地域材利用促進交流館	今井産業株式会社
古市場漁村センター	漁業協同組合JFしまね
岡見漁業振興会館	須津青浦地区自治会
浜田市地域交流プラザ	株式会社未来販売堂
浜田市三隅特産品展示販売センター	有限会社ゆうひパーク三隅
黒川改良住宅	島根県住宅供給公社
浜田市一般市営住宅	島根県住宅供給公社
浜田市営地域定住住宅	島根県住宅供給公社
浜田市特定公共賃貸住宅	島根県住宅供給公社
浜田市集団移転住宅	島根県住宅供給公社
浜田市若者住宅	島根県住宅供給公社
若者定住化住宅	島根県住宅供給公社

## 浜田市議会の議長交替問題について

### (お詫びと経過報告)

一昨年（平成19年12月）より続く議長交替問題による議会の混亂が未だ解決をみないままにあり、市民の皆様の信頼を損なう事態が依然と続いておりますこと、議員一同衷心よりお詫び申し上げます。

この問題の発端は、合併後最初の議会の正副議長の選挙にあたり、擁立された最大会派「新生会／牛尾昭議長を含め24名」において2年交替の約束がなされておりました。この約束にもとづき副議長は2年をもって交替されました。

しかし議長は、「危機的状況にある全国の水産業並びに水産加工業の存続のために、全国主要水産都市・特三漁港会議所会頭会議、特三市長会、特三議長会の三者が連携し統一行動を取り、日本の水産食料の安全保障を守るための組織を立ち上げたい。」ということで活動しており、この旗振り役は議長職でないと出来ず、しばらくの続投を新生会役員に申し入れ、会派全体に説明したいと要請したが聞き入れられず、また自主退会を申し出たが新生会は、「他の議長でも出来るうこと」「会の秩序が守れない」との理由により任期前に会派を除名しました。

その後、この約束事を巡って新生会において折衝を重ねてこられましたが合意に至らず、昨年の12月議会において「議長不信任案」が提出され賛成多数（新生会、公明クラブ）で可決。更に、

今年3月議会において「議長辞職勧告決議案」が提出され賛成多

数（新生会、公明クラブ）で可決しました。

辞職勧告決議とは、議会の事実上の意思決定の一つで、原則として法的効果はなく、辞職勧告決議がされても、長、議長等は、勧告に従つて辞職する法的義務を負うことではないとされています。

市民の皆様にも分かりにくいのが議長の任期ですが、地方自治法では議長の任期は議員の任期と同じ4年となつております。しかし、全国の多くの議会が議員の申し合わせにより2年交替制を採用されており、必ずしも正否が問われるものではありません。

現在、浜田市議会は「新生会23名」、「社会クラブ4名」、「平成クラブ4名」、「公明クラブ2名」、「日本共産党浜田市議団2名」、そして3月19日届け出のありました「青い海1名」で構成されております。

一昨年より続くこの問題は、最大会派とはいえ一會派の問題であり、新生会において解決されることを他会派は望み静観していましたが、議会運営委員会の2回の流会、開議の遅延や議会運営委員会の決定により議長が本会議に出席できないなどの事態が続き、今や議会全体の責任が問われる看過できない問題として「平成クラブ、社会クラブ、日本共産党浜田市議団」は、議長に議会の正常化を求める申し入れを行いました。

また、3月17日、平成クラブより「議会の正常化と信頼回復」のための緊急提言がなされました。

- 1、こう着状態にある新生会の「議長交替問題」は、今やその責任は新生会及び議長に留まることなく議会全体が問われる事態になっている。このことを全議員が謙虚に受けとめ、今後は36名全議員の責任において正常化及び議会の信頼回復に努めること。

- 2、一昨年より続き未だ解決のみられないこの問題を、これ以

上先延ばしすることは許されず、何としても今会期（3月議会）内に決着し正常化を図ること。

3、議会の信頼回復のための協議を速やかにすすめ実行すること。以上、3点の要旨にもとづき提言がなされ全会一致の同意をみましたが、3月議会会期内の協議は進まず、再び平成クラブの提案により、3月19日「各派連絡協議会」を任意に立ち上げ協議することに決定しました。

「各派連絡協議会」は、新生会2名、社会クラブ1名、平成クラブ1名、公明クラブ1名、日本共産党浜田市議団1名、青い海1名の7名で構成され、都合5回にわたり協議がなされました。この過程で平成クラブより「議会を刷新するため、正副議長及び常任委員会6つの正副委員長の辞任」を求め、新体制で望んだという提案がなされました。

6つの常任委員会は、議会運営委員会、総務文教委員会、福祉環境委員会、産業経済委員会、建設都市委員会、予算審査委員会で、現在この内1名を除く11名全員が新生会所属議員となっております。

副議長を含めほとんどのポストを占める新生会ですが、この提案を受け入れ同意され他4会派も了承されました。この協議会は全会一致を原則としており、青い海の同意が得られず不成立となりました。これ以上この協議会を継続しても意味ないとの意見もあり解散を決定、今日に至っています。

以上、これまでの経過と解決に至らない現状報告といたしますが、市民の皆様からの厳しいご叱責は議員一人ひとり重く受け止め、停滞を招かないよう市政推進と信頼回復に一層努めてまいりますので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

浜田市議会

## 会派所属議員

◆新生会					
中 村 建 二	道 下 文 男	平 石 誠	西 田 清 久		
三 浦 保 法	山 崎 晃	山 田 義 喜	渋 谷 幹 雄		
田 村 友 行	角 田 勝 幸	西 田 平	川 神 裕 司		
岡 田 治 夫	島 本 鎌 利	牛 尾 博 美	鎌 原 ヤ シ エ		
吉 田 千 昭	原 田 義 則	下 隅 義 征	小 川 泰 昭		
高 原 好 人	高 見 庄 平	美 浦 美 樹			

◆社会クラブ		◆平成クラブ	
新 田 勝 己	三 浦 一 雄	大 谷 弘 幸	濱 松 三 男
江 角 敏 和	江 口 修 吾	向 悅 雄	湯 浅 勝

◆公明クラブ		◆日本共産党浜田市議団	
三 浦 美 穂	佐 々 木 豊 治	西 村 健	木 村 正 行

◆青い海	
牛 尾 昭	

# 会派代表質問

新生会 (23人)



質問時間70分

中村建二

- ① この経済危機が浜田市に及ぼす影響について、市長の認識を尋ねる。
- ② 浜田医療センターの開院に向け、今後の医師不足問題や※PET-CTなどの最新機器の導入対策について尋ねる。
- ③ 国民健康保険料の資産割廃止に伴い、被保険者の負担の増大にならないための対策と、21億円の基金を取り崩しての、保険料の値下げ等の負担軽減策を、尋ねる。
- ④ レジ袋削減とマイバッグ持参運動を推進する有力な方法として、事業所や市民と協力し、レジ袋の有料化に取り組むべきではないか、尋ねる。
- ⑤ 新生浜田市は、自治区制度のもとに4年目を迎える。住民に直接関係する事業については、「サービスは高い自治区」に合わせ、「負担は低い自治区」に合わせるという基本的な方針のもとに事業の統一が図られてきた。しかしながら現実問題として、

- 本当にそのようになっているのか、尋ねる。
- ⑥ 庁舎内の職員の選挙活動の絶対的な禁止と、選挙のための短期専従の禁止に対する当局の取り組みは。
- ⑦ 農林業の振興を図るために、県の施策を追隨するだけでなく、小規模農家対策も含めた市独自の強力な取り組み策が必要。市長の所見は。
- ⑧ 各自治区を結ぶ二〇分間構想で、金城自治区と弥栄自治区の区間が未着手になつていている。今後の見通しは。
- ⑨ 現在の荒廃した日本社会にあって、背筋の伸びたカリリとした青少年を育んで行こうとするなら、一、体力向上並びに礼節と相手への思いやりという仁を育むための武道教育の推進や音楽など芸術を中心とした情操教育の推進、二、心豊かな感受性を育むための読書や音楽など芸術を中心とした情操教育の推進、三、自ら的好奇心と能力を最大化するための基礎学力定着の推進、という大きく三つの具体的な方法によって、浜田市の学校教育を推進すべきではないか。

答弁

- ① 未曾有の大災害であり、あらゆる分野に影響が出ている。市内の輸出関連産業や自動車関連産業への影響は甚大である。浜田市としては、国の中企業支援対策や県の金融面での支援策などを推進し、緊急雇用対策事業や無料職業紹介事業などをスピーディ感をもつて取り組んで行く。
- ② 島根県・医療機関・大学等と連携し、医師の確保に向けた様々な取り組みを行つてている。今後は、研修医の受け入れや医師の派遣を倍増するとともに、医師の確保や勤務医の負担軽減につなげていく。※PET-CTなどの高度医療機器の導入については、関係機関に引き続き積極的に働きかける。
- ③ 被保険者の保険料負担が増大しないように、資産割廃止に伴い不足する財源を国保財政基金で補填し、所得割に転嫁することではなく、均等割と平等割についても、上乗せせず据え置く。
- ④ レジ袋の有料化は、市民に新たな負担が生じる可能性がある。商工会議所等と連携し、マイバッグの持参率を高めて、レジ袋の削減に取り組む。
- ⑤ 旧市町村間で住民サービスの水準や利用料等が異なる事業は、「サービス水準は高い方に、負担は低い方に」を基本に調整し、保育料や簡易水道料金、各種予防接種料を引き下げる。負担増えたものもあるが、サービス水準の向上に努めている。

- ⑥ 地方公務員の政治活動については、国政選挙 地方公共団体の長や議会議員選挙が執行されるごとに、職員に対し市民の疑惑を招き、市民の信頼を損なうことのないよう、服務規律の確保を徹底しており、庁舎内での違法な選挙活動はないものと思っている。職員組合への専従は、任命権者が認める場合には、可能となつていて、選挙のための短期専従は許可しない方針である。
- ⑦ ステビア米、ミネラル米等の特色のある売れる米作りを行つことで、農家の所得向上と農業の持続性を図る。小規模農家への支援としては、少量多品目生産の出荷先として、直市が重要だと考えている。
- ⑧ 金城自治区と弥栄自治区を結ぶ「県道弥栄旭インター線」の内、未改良区間の小国地区については、改良工事が進められている。今後も島根県に対し強く要望していく。
- ⑨ 教育委員会として、学校現場に対し、今後も最大限の支援を行う。その他の質問
- ① 水産業と観光の振興について  
② 地球温暖化対策について  
③ 介護保険と療養病床について  
④ 山陰自動車道の早期完成について  
⑤ 児童生徒の携帯電話所持について
- ※PET-CTとは  
ポジトロン・エミッション・トモグラフィーの（陽電子放射断層撮影）の略で、CT（コンピュータ断層撮影）と同時に全身のがんを調べることのできる大型装置。

# 会派代表質問

## 社会クラブ（4人）



三浦一雄

質問時間30分

### ◎ 道路整備事業について

#### 質問

一昨年、出雲市多伎町の国道9号沿いの崩落事故では、全面通行止め状態が断続的に行われ、改めて救急・緊急車両の通行や物資の運行を含め、山陰自動車道の早期整備を願つてい

る。完成年度と浜田市の活動状況をお尋ねする。

浜田三隅道路事業により、家屋の立ち退きが行われ、地域が衰退していく現状をどう思われるか、一つの

町が崩壊するまでの設計になつた経過について伺う。

さらに、浜田三隅道路完成に伴う浜田市三隅特産品展示販売センター（三隅道の駅）の影響等が心配される。浜田市の見解を伺う。

#### 答弁

世界的な景気後退を背景に、急激的な雇用調整が行われて、その影響は浜田市内にも表れている。自動車関連事業所は、昨年8月段階から派遣社員・契約社員を中心に離職勧告が行われていた。

新たな職を見つけるための訓練研修期間中は、収入は全くゼロに等しい状況下にあるが、本当の意味での行政サポート（期中補償）が考えられないか伺う。

#### 答弁

国においては、失業手当のほかに解雇等により、住居を喪失された方に対する雇用促進住宅への入居や、住宅入居初期費用・生活就職活動費などの貸付を行っている。

浜田市は、雇用生活相談窓口において、関係機関の実施している各種支援制度の活用に努め、共有化を図り実効性のある相談窓口体制の構築を図る。

## 平成クラブ（4人）



大谷弘幸

質問時間30分

### 施政方針及び教育方針について

#### 質問

①自治区制度の評価検証について

②医師・看護師の確保について問う。  
③経済・雇用支援対策について問う。  
④介護報酬引き上げについて問う。

⑤第1次産業振興について問う。  
⑥一貫教育の考え方について問う。

①自治区制度の評価検証を推進する組織や手法の検討を始めており、速やかに組織を立ち上げて今秋の早い時期の公表に向けて取り組む。

②常勤医師の人員確保は困難な状況にあつて看護師の増員も必要であり、浜田医療センターの開院が充実した医療環境で迎えられるよう、市としても医療従事者の確保に向けて更なる支援を行う。

③府内に設置する「無料職業紹介所」は体制を強化し周知を図ると共に、求人開拓の情報把握にも努める。

今後とも実効性のある経済対策を速やかに実施できるように努める。

④この度の引き上げは、介護従事者の待遇改善を目的に実施されると認識しており、市は確実に待遇改善がなされ安定した介護サービスの提供につながるよう対応したい。

⑤農林水産業の後継者不足対策や担い手育成は最重要であり、今後も国・県事業の活用を含めての取り組みを推進する。産業振興ビジョンに基づく指標に向けての取り組みも課題に対応した事業推進を行う。

⑥小中一貫教育は研究すべき価値があるとの認識であり、校長会と検討会を開催し、視察や議論を踏まえ進める必要があると結論付け、今後は教職員の意識統一を目指して出来ることから進めたいと考える。

#### 答弁

その他質問

①住民自治組織のまちづくり

②CATV整備事業

③生活環境の現状と今後の方針

④遊休資産の処分や有効活用

⑤道路網の整備

⑥雇用促進住宅を含む住宅政策

⑦耐震改修事業の取り組み

⑧地域のPR発信と広域連携

⑨学校と地域の連携強化

⑩基礎基本習得への考え方

⑪学校図書の充実と活用

⑫生涯学習の推進

⑬スポーツの振興



# 個人一般質問

今議会は、17名の議員が30分の持ち時間を使って一般質問を行いました。

## 住宅改修への助成金と 子育て支援の充実について



渋谷幹雄

## 障害者雇用の現状について



え  
ぐち  
しゅう  
さ

## “判決”を生かす 安全施策について



木村正行

## AED設置について



すま  
だ  
かつ  
ゆき

## ② ① その他の質問

## ② ① 国民健康保険料の値下げ 農林水産業の振興政策

## ② ① その他の質問 自治区施策の平準化策 長沢踏み切り改良事業

## ② ① 自治区施策の平準化策 長沢踏み切り改良事業

## その他の質問 第四期介護保険事業について

## その他質問

### 第四期介護保険事業について

出産祝い金が1人目10万円、  
2人目20万円、3人目50万円、  
4人目以上100万円。妊娠  
健診の交通費補助、里帰り出  
産5万円補助などの支援策が  
実行されている。海士町以上  
に人口対比の出生率が悪い近  
田市は、もっと子育て支援を  
強化すべきではないか。  
**答弁**

答弁道成の会社数について伺う  
① 市役所の場合、基準となる職員数は662名。障害者雇用は15名で雇用率は2.27%であり、法定雇用率の2.1%は上回っている。今後も障害者の雇用機会拡大に向けた取り組みをしていきたい。

② 浜田ハローワーク圏内で該当企業36社。障害者雇用110名で雇用率達成企業は26社。達成割合72.2%。

① 判決の管理責任を重く受け止めていた。同様事故の発生を防ぐため、全ての公園施設を統一するに要する費用を問う。市道など総点検したい。

② 三隅を除く、4自治区では本年度から高いレベルで統一してきた。さらに三隅レベルに統一するには550万円の保険経費が必要である。

① その他の質問  
55億円財源計画について、  
地域との協働による経費削  
減の方針性

② 広報「はまだ」について、  
高齢者にも読みやすい編集  
が出来ないか

状況については、すぐに連絡があり、適切な対応が出来たことに感謝している。学校、各支所などの設置も整い、今後、公民館や各種イベントなど常設していきたい。

① 未曾有の経済危機において、思い切った景気刺激策が必要であり、浜田圏域の産業の活性化を図るため、耐震補強や併浄化槽の設置、台所の手直しや屋根の瓦替えなど、個人住宅の改修工事への助成制度を創設すべきではないか。

① 市役所の障害者雇用の実態について、厚生労働省は法定障害者雇用率として、一般的民間企業は1・8%、国・地方公団団体では2・1%を下回らないこととなつてゐるが、市役所の障害者雇用率について伺う。

② 市内企業での障害者雇用

① 公園内の放水路転落事故で、公園管理者の浜田市に3箇所の責任を科す判決があつた。街灯や転落防止柵の不備が問われたもので、市民の安全確保のため、市内の危険箇所の総点検が必要ではないか。  
② 住民が行政に協力する作業の口づけ、不調の事例に請求

本年旭町で実施された「島根県雪合戦大会」に参加された方が、心肺停止の状態になつたが、幸いにもスタッフやスキー場に「AED」が設置されていたおかげで一命を取り止めることが出来た。今後の設置について問う。

5歳児健診事業



鎌原ヤシエ  
かまはらや  
し  
え

## 浜田市の市有林の 活用について



小川泰昭

## 資源活用の 戦略について



西田清久

## 固定資産税 評価について



# 平石誠

## 産業・雇用・生活等の支援策について



江角敏和

① 質問 今年度から、5歳児健診に替るものとして実施された、乳幼児発達支援（巡回相談）の状況を伺う。

② 5歳児健診事業の現状と今後の考えを伺う。

① 質問　市の財産である弥栄自治区の笠松市民の森を中心に市有林の現状と整備目標を問う。  
② CO<sub>2</sub>の吸収源としての森林に限定された事業獲得に対する考え方を問う。

① 近い将来、耕作放棄地が一気に増加すると思われるが、その対策を伺う。

② 空き家の有効活用について情報収集を含めた施策について伺う。

**質問** ① 平成21年度から評価替えが実施されるが、準備の状況について問う。  
② 評価替えに伴う課題について問う。

① 質問　① 今日の経済・雇用情勢及び雇用政策が地方に移りつつあるなか、恒常的な他機関と連携した組織を作る考えは。  
② 地域再生計画の方向性は。  
③ 県立浜田高等技術校の益

① 全ての保育所と公立幼稚園及び私立幼稚園1園を訪問し、3歳児の全体の約15%にあたる224名に対して、相談を行った。その結果、専門機関への紹介など、個別支援を4割の児童に実施した。

② 5歳児健診事業は、金城自治区で実施している。

ほぼ全員の受診があり、約2割から3割の児童に支援、助言指導が必要とされる状況である。就学前での、子どもの発達支援に有効であり、今後も継続実施する。

④ 今後の管理体制対応について雲南省と森林組合で交わされた「森林經營信託」の例もあるが市の考え方を問う。

答弁

① 面積千4百haのうち人工林は千百haあり、笠松の森338ha以外は30%程度の管理状況であり整備目標は80年。

② 浜田市の林業の基盤づくりに間伐施業や作業道の設置事業の獲得に努めたい。

③ 緊急雇用ナラ枯、利用間

て、出会いや機会が非常に少ない現在、行政としての対策を伺う。

答弁

① 国の農地保全対策やモル事業に取り組むとともに、農業担い手への農地の利用集積を推進する。

② 平成21年度から空き家情報の収集を段階的に実施する。

③ ボランティアやNPO法人と協働して『出会い』の場づくりの支援を積極的に行つていく。

図の作成は概ね終了し、現在、現況地目の変更等修正が必要な箇所について作業中である。また、本年1月稼動の新システムについては、データ移行の遅れ等で一部機能が稼動していない。作業を急ピッチで実施中であり、新年度の当初課税に影響のないよう進めている。

② 評価対象の現況変化による過年度課税分の修正や、新土地評価要領に基づく補正がこの度作成した土地データに一律に適用できず、土地の形

④ 若い世代の所得分析と新たな支援・応援策を問う。

答 弁

① 有効的な組織にし、機能を果たすべく更に連携を図る。

② 国の制度を活用するため21年度からの再計画を作成中。

③ 県の統合方針は、様々な面を考慮すれば止むを得ない。

④ 子育て世代が厳しい経済状況にあり、新年度施策の父子家庭支援策等に留まらず更なる経済的支援も検討したい。

また、入学用品など学校における貸出も検討する。

その他の質問  
広報紙で、市民の朝食を紹介することについて等

④ 今後森林組合の意向を確認しながら研究していきたい。  
待する。

## その他の質問 ケーブルテレビの将来ビジョンについて

認する必要がある。課税誤り等が生じないよう細心の注意を払つて臨む。

## ② ① その他の質問

# 一般質問

## 農業振興について



農林業支援センターを設置して、安定的な農業経営ができるよう相談や助言を行っている。また小規模農家への支援として、少量多品目生産の生産直市への出荷を目的とした生産体制を構築したい。

- ① 農業の基本施策と小規模農家の救済支援策を問う。  
② 耕作放棄地の解消計画とすすめ方について問う。

答弁

農業の持続的な発展と望ましい農業構造の確立に向けて、担い手の育成・確保に取り組んできた。

- ② 浜田市耕作放棄地対策協議会を設置しており、連携して解消計画を策定する。  
農用地区域内の耕作放棄地70haの當農再開と保全管理を優先して取り組む。

### その他の質問

#### 携帯電話の不感地域解消について



浜田の四季景観100選から「はりも山の一日 三隅町古市場」  
尾崎 剛氏 撮影

## 浜田市の経済状況と緊急経済対策について



## 下水道料金の変更について



## 地元経済情勢悪化に伴う諸課題について



- ① 市民生活における経済状況の認識について問う。  
② 市民生活のセーフティネット確立の具体策を問う。

答弁

① 景気悪化に伴い、生活保護にかかる相談件数・公営住宅の減免処理件数等が前年度に対し倍増している。社会福祉協議会における生活資金の貸付状況は、例年並だが、奨学生の問い合わせ状況等は、増加傾向にあり、市民生活は厳しい状況と認識している。

② 市民生活の対策として、各種減免制度、助成制度や雇用についての「雇用生活相談窓口」を設置。また現在、緊急経済雇用・生活支援対策として、プレミアム付商品券発行事業・公共事業の実施・子育て応援特別手当支給など、26億4千万円の事業を行う。

### その他の質問 自治区制度について

- 近年の電気や水道等の公共料金のように、使用量に応じた負担をする方式で、住民の理解が得やすく、大量に使える料金が高くなる従量制とすることによって資源も節約される。また、激変緩和措置について詳しくについて決定したい。

- ① 護衛艦入港に関しては艦艇への給水補給、乗組員の地元消費等経済効果は大である。今後関係機関に働きかけ対策を検討していく。  
② 今回、非課税世帯の父子家庭の子供一人に対して5000円の支給を市独自で決定したが、今後は段階的に母子家庭との格差を是正していく。

**農地・農業用施設の老朽化への対応について**

**田村友行**  
たむらともゆき

**質問**

圃場整備後、相当の年月が経過し農業用施設の抜本的再改良が必要となつていて。再改良が必要な地域に対しても充分の負担を求めて、市が事業主体となり設計・施工しない限り荒廃が進むばかりだ。市全体での取組みが難しい場合、地域の実情を熟知している自治区が地域振興基金を使つて、地域で取組み易い事業を構築すべきではないか。

**答弁**

改修は、基本的に個人財産の利便性を向上させることから、市単独での事業実施は困難である。国の施策等を活用しながら地域ぐるみで農地の保全・荒廃防止に努めたい。基金を使っての自治区独自の施策については各自治区間での調整を検討したい。

**その他の質問**

旭中学校の青雲寮の活用方策について等

**交通弱者対策について**

**佐々木豊治**  
ささきとよはる

**質問**

今年度、一部地域においてデマンドバスが本格運行されたが、依然として中山間地域を中心に、移動に不自由されている多くの交通弱者が存在すると認識する。

市街地へ移動するサービスの提供も必要であるが、逆に、食糧品や日用品などを中山間地域へ届けてあげる、移動販売のような事業のしくみを見伺う。

**答弁**

現在、浜田市では中山間地域商業機能維持・向上事業として、移動販車整備、取得について助成制度を設けている。今後、この制度を活用した事業実施について、商店街振興組合、商工会議所等と協議したいと考える。

**その他の質問**

地上デジタル放送への円滑な移行について

**経済不況における現状認識と対応策について**

**新田勝己**  
しんたかつのり

**質問**

① 浜田市における現状認識を問う。

② 今後の見通しを問う。

③ 雇用状況の悪化に対する支援策について問う。

④ 格差拡大は、社会が分断され人々の孤立が目立つと言われている。地域のコミュニティづくりを問う。

**答弁**

① 3月までに派遣社員の解雇は、3事業所31人と把握、企業の経営状況、雇用状況とともに厳しいと認識している。

② 国内の回復の見通しは厳しく、浜田市においても深刻な経済状況が進むと考えてある。

③ 国の雇用対策と市が無料職業相談所を開設し対応する。

④ 地域で防犯力の低下に拍車がかかる心配がある。人に優しい地域活動を取り組む。

**その他の質問**

① 当面する農業問題について  
② 認定こども園について

**早急な雇用確保と放課後児童クラブについて**

**道下文男**  
みちしたふみお

**質問**

① 世界的な経済情勢の悪化で、市においても雇用の確保が喫緊の課題である。国・県の施策を最大限に活用し、地元企業の下支えは勿論のこと、政業務の徹底した民間委託等、あらゆる角度からの雇用確保への施策について伺う。

② 放課後児童クラブでの早期土曜日開設の考え方を伺う。

**答弁**

① 地元企業へは資金繰り等、国・県の施策の周知の徹底をし、あらゆる方面から支援を図る。雇用確保の面でも、行政業務で21年度から3年間で都合217人の雇用が確保の見込みであり、他にもあらゆる分野での雇用創出に取組む。

② ニーズが高くなつてあり、平成22年度からの実施に向けて具体的な検討をしている。

**その他の質問**

① 高齢者介護の充実  
② 自主防災組織の推進

委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	副委員長	委員長	議会広報広聴調査	特別委員会	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員
員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	員員員員員員員員	（記）新田勝己								
原三田山新平石佐々木豊治	田浦村崎田佐々木豊治	義一友勝己誠治	則雄行晃己誠治	幹雄	渋谷	鎌原ヤシエ	幹雄											

**あとがき**

アメリカの金融危機に端を発した世界的な経済情勢の悪化により、未曾有の経済不況、雇用の悪化に直面している。